

# 千葉経大新聞

第39号  
発行  
千葉経済大学  
千葉市稲毛区轟町  
3-59-5 (〒263-0021)  
TEL.043(253)9111(代)  
FAX.043(254)6600  
http://www.kcu.ac.jp

## 九月二十二日 名誉理事長 故 佐久間 学園葬が執り行われる

### 佐久間 先生の死を悼む

千葉経済大学学長 小滝 敏之



はじき佐久間先生に深甚なる哀悼の意を捧げ、御冥福を祈りたいと思ひます。

葬儀委員長 告別の辞

「人生古(いにしえ)より誰か死なからん」と、古来いわれてまいりました。とは申せ、去る七月二十六日、学校法人千葉経済学園名誉理事長、佐久間先生を失いましたことは、ご遺族の悲しみはもとより、学園関係者のすべてにとつて、誠に痛恨の極みであります。

千葉経済大学の初代学長として、本学の発展に尽力されてこられた佐久間先生が、本年夏、御逝去されました。佐久間先生は、本学の母体である千葉経済学園の理事長として、また晩年は名誉理事長として敏腕を揮われてこられたほか、かつては行政官としても活躍されておられました。先生の数々の御功績を振り返るとき、改めて偉大であつたお姿が偲ばれますとともに、先生の死が悼まれ、惜しまれるところでもあります。

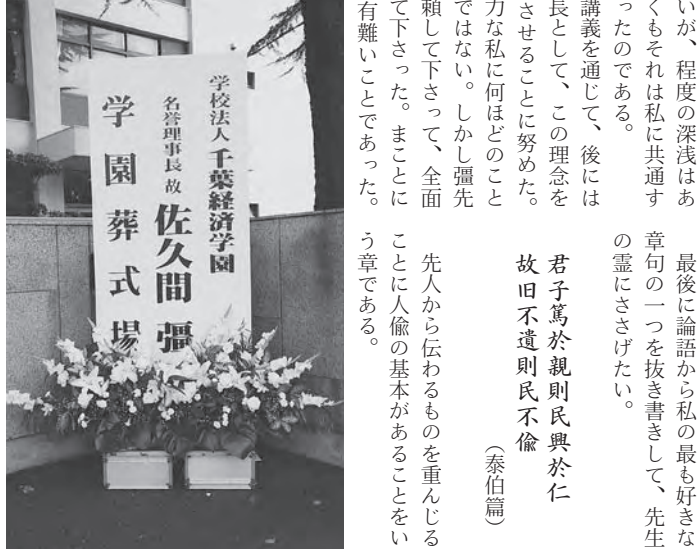


本日、学園葬を執り行うにあたり、私、まことに若輩・未熟の身ではあります。出身の高校・大学ならびに官庁と本学園を通じて、大先輩たる先生の後塵を拝し、また先生の聲に接してきた縁(えにし)をもつて、葬儀委員長の大役を努めさせて頂くことになりました。誠に僭越ではございますが、ここに謹んで先生のご霊前にぬかずき、衷心より告別の辞を申し上げる次第であります。

故佐久間先生は、大正五年十一月、本学園の創立者であり初代理事長であられた佐久間惣治郎先生の御長男として出生され、その後、千葉中学・武蔵高校を経て東京帝国大学をご卒業後、昭和十六年、本日御臨席賜つております元内閣総



理大臣・中曾根康弘先生の同期のお一人として、内務省に入省されました。地方行政の業務も束の間、陸軍に召され軍務に就かれることとなり、昭和十七年には、淑子夫人とご結婚なされておられます。終戦後は、召集解除とともに公務に復帰され、内閣法制局・千葉県庁・地方自治庁等の勤務を経られた後、自治大学校長・自治省行政局長さらに消防庁長官の職に就かれ、地方自治の振興ならびに消防防災行政の推進に力を尽くされてまいりました。



昭和四十四年、退官されました後は、千葉経済学園の理事長として御尽力されるとともに、一時、本学附属高等学校長や短期大学学長を兼務され、また大学開設後は大学学長の職を兼務されながら、ひたすら本学園の発展に向け、陣頭指揮にあつてこられたのであります。先生のお名前の記された卒業証書を頂いた卒業生は、高校・



### 佐久間 先生の思い出

千葉経済大学第二学長 荏開津 典生

もかく、最初に私の感銘した先生のお話しを不変の信念として貫く努力はした積りである。

お話しの一つは、いう迄もなく「論語と算盤」であった。先生はご祖父が学園を創立されて以来の校是であるが、私はこの校是に心から同感した。

私は五十歳の頃から、経済学の研究よりもむしろ経済政策に関する政府の審議会などに参加することが主な仕事になっていたが、政策の選択決定は経済学の知識だけでは不可能であり、更に幅広い判断基準が必要である。ことを痛感し、若干の試行錯誤の後に「論語」にそれをもとめるようになっていたのである。五十代の私は、毎朝「論語」の数章を読むのが日課となつており、また繰り返し読むほどにその深い思想に惹かれていた。そのような経験から、論語と算盤という校是に自然に同感したのである。

もう一つのお話しは、大学と実社会、とりわけ官庁と大学との協同の必要性ということであった。これも又、当時の私の信念と全く合致するお話しであった。経済政策に大学が貢献することができるとすれば、それは官学協同を通じて始めて可能であることを、私も又経験によって確信していたのである。

先生は健康を害されて病臥され、私自身も長年の胃病が悪化して休養を余儀なくされることになった。そして結局その温容に再び接することのないままに、幽明境を異にされてしまった。大学を去る時にすらご挨拶もできず御礼もいえずままであった。人の世のなりといはいながら、悲しくまた申し訳ないことであつた。

最後に論語から私の最も好きな章句の一つを抜き書きして、先生の霊にささげたい。

君子篤於親則民興於仁  
故旧不遺則民不偷  
(泰伯篇)

実のためにも尽力されました。平成十六年、理事長職を退かれてより後は、名誉理事長のお立場から、学園のあり方について、種々ご助言を頂いてまいりましたのでありますが、一昨年来体調を崩され、治療の甲斐なくご逝去されましたことは、まことに残念であり悲しみに耐えられません。

先生は、かねて、「健全な民主主義社会を建設するためには、私学の振興は不可欠の要件である」と申されておりました。本学園の経営のかたわら、一時、県私学さらには全国私学の振興に資する仕事の一端を担われてまいりました。晩年には御長男・勝彦氏が学園理事長職を引き継がれ、また御次男・達郎氏が理事・事務局長として学園業務を支えておられましたので、先生にはいささかも心残りにはなかつたものと拝察いたします。今後、残された私ども教職員一同は「片手に論語片手に算盤」

という建学の精神を守りながら、勤務して最初の頃、私は経営学科新設の事務を担当した。そのため、今日私学を取り巻く厳しい環境の荒波を乗り切り、学園を充実発展させていくよう奮闘努力することを、ここに心からお誓い申し上げます。

本日、先生の御遺徳を偲び集まって頂いた多数の方々、とりわけ御多忙のなか御参列賜った中曾根元内閣総理大臣、井上元参議院議長を初めとする政界人、石原元内閣官房副長官ならびに歴代自治省事務次官・消防庁長官など行政関係者、日本私立短期大学協会会長を初めとする私学関係者、ならびに千葉市長を初めとする地元政財界の皆様方に心より感謝申し上げます。佐久間先生のご霊前に限らない哀悼の誠を捧げ、告別の辞と致します。

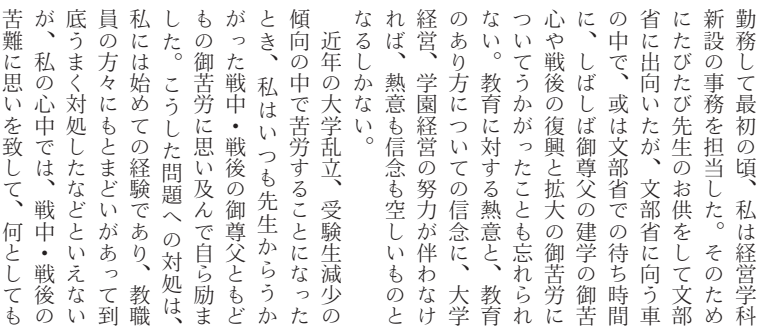
平成十九年九月二十二日  
葬儀委員長 小滝 敏之



近年の大学乱立、受験生減少の傾向の中で苦勞することになったとき、私はいつも先生からうかがった戦中・戦後の御尊父ともども御苦勞に思い及んで自ら励ました。こうした問題への対処は、私には始めての経験であり、教職員の方々にもとまどいがあるに到り、私の心中では、戦中・戦後の苦難に思いを致して、何としてもこの困難を乗り越え、建学以来の伝統を守らなければならないという気持ちが強かつたのである。

残念なことに、その頃から、先生は健康を害されて病臥され、私自身も長年の胃病が悪化して休養を余儀なくされることになった。そして結局その温容に再び接することのないままに、幽明境を異にされてしまった。大学を去る時にすらご挨拶もできず御礼もいえずままであった。人の世のなりといはいながら、悲しくまた申し訳ないことであつた。

先人から伝わるものを重んじること人倫の基本があることをいう章である。



学園葬式場





# 入替戦に勝利！ 野球部 10年ぶりの1部昇格！

千葉県大学野球連盟春季リーグ戦二部にて優勝を決め、一部六位の清和大学との入替戦に望んだ本学硬式野球部が、二勝一敗で辛勝し十九年ぶりの一部昇格を決めました。

六月四日(月)、一勝一敗で迎えた三回戦では、二対二の同点で迎えた九回裏、一アウト一塁からDHの藪君(三年)が三塁打を打ち、劇的なサヨナラ勝ちを収めました。

試合終了後、球場を出てきた選手たちは興奮冷めやらない様子で試合の様子を語り合い勝利の味をかみしめていました。

選手たちは、満面の笑みで「鳥肌が立った！」「劇的なドラマみたいだ！」などと語り、京相監督、藤原部長、中山主将らを胴上げし、炭酸水をかけ合いお互いの勝利の喜びを分かち合いました。

## 勝って、兜の緒を締めよ

部長 藤原 俊朗

「神明は唯平素の鍛錬に力め、戦わずして既に勝てる者に勝利の栄冠を授けると同時に、一勝に満足して治平に安ずる者より直ちに之を奪ふ。古人曰く勝って兜の緒を締めよ」と。この文章は有名な日露戦争時の連合艦隊解散の訓示ですが、一部昇格を果たした我々へのメッセージでもあります。練習



習はウソを吐かない。一部昇格に満足すれば直ちに降格する。「勝って、更に練習に励め」と。その上に、疲れた身体にムチ打って、学業でも奮励努力を重ねることをわが野球部の誇りとしようではないか。

## スタート台に

監督 京相 吉孝

監督に就任し、最初の目標とした一部昇格を六シーズン目で達成することができました。皆様からたくさんのご支援を賜り誠にありがとうございました。

要因は一生懸命に練習に取り組み選手に恵まれたこと、練習場の施設を充実していただいた点だと思えます。大学選手権大会(春季)や神宮大会(秋季)のスタート台に立てたからには、この夏季練習で一部でも勝てるチームに選手を鍛え上げ、秋季リーグ戦に堂々と立ち向かえるチームになり望みますので、今後ともご支援の程よろしくお願いいたします。

## 念願の一部

主将 中山 拓(四年)

この四年間で三部との入替戦(二年秋季)も経験し、一部との入替戦では二度(二年秋季と三年春季)も敗れ、主将として望んだ三部目の入替戦で苦勞の末、劇的な勝利で一部昇格することが出来ました。しかし、このことは自分たちにとってはやっと立てたスタート地点にすぎません。今後より一層精進し最後のシーズンとなる秋季では、このメンバーで野球が出来る喜びを噛み締めながら悔いの残らぬよう、一部で経済旋風を巻き起こします。

## 歴史の第一歩

主務 松澤 聡(三年)

秋季リーグ戦では一部としてスタートできます。全員が未経験で望む訳ですが、チームとしてまず一勝を目指し戦いたいと思います。理由は、この一勝が

チームの歴史の第一歩となり、そこから上を目指し、階段を一段一段上がるように確実に力をつけ、一部上位の大学とも互角、それ以上で戦えるようになるからです。今後は、日々の練習時間を今まで以上に大切に、秋季リーグ戦では「目指せ神宮」を目標に全員野球で一戦一戦を全力で戦っていきたいと思います。



清和大(一部六位)ー千葉経済大(一部一位)入れ替え戦(清和大一勝)	2	3
清和大 00001011000	0	0
千経大 00101000000	2	2
▽勝 増田一試合一勝		
▽敗 齊藤一試合一敗		
清和大(一部六位)ー千葉経済大(一部一位)ー清和大(一部六位)入れ替え戦二回戦(千経大二勝一敗)	2	3
千経大 00000210000	0	0
清和大 10000000001	2	3
▽勝 西村一試合一勝		
▽敗 関一試合一敗		
▽本塁打 塩谷一(西村)		
千葉経済大(一部一位)ー清和大(一部六位)入れ替え戦三回戦(千経大二勝一敗)	2	3
清和大 01010000000	0	0
千経大 0000000201x	3	2
▽勝 齊藤二試合一勝一敗		
▽敗 増田二試合一勝一敗		
▽本塁打 木村一(齊藤)		



先日我が吹奏楽部最大のイベントである大学祭が無事に終了しました。ステージ企画の人気投票で一位を取るなど大好評を博した吹奏楽部のステージだったのですが、ここに辿り着くまでには並々ならぬ苦勞がありました。

では、まずは合宿の話でも...うちの部の合宿の宿選びなのですが、大前提として全員で合奏をするための広いホールとパートで練習するための部屋(これは寝る部屋でやりました)がいくつか必要となります。そこで旅行会社の担当の方と相談して二ヶ月程前から御宿にある宿にホールと泊まるための部屋の予約をしていたのですが、合宿の一週間前に急に後から予約した団体を優先するためホールが使えなくなったという事と言われました。それを電話で聞いたときには、合宿が出来なくなる可能性があります。結局旅行会社の方の計らいで急遽別の宿を岩井海岸に取る事が出来ました。練習時間の少ないうちの部に取って合宿はかなり



吹奏楽部の活動報告

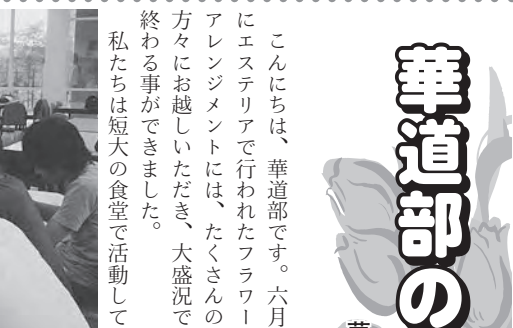
吹奏楽部 部長 水谷 康政 (経済学科二年)

合宿前のハブニングにはかなり焦ったのですが、大学祭での演奏に向けて進んで行く中で一番焦ったのは部員同士のクラブ活動に対する考え方の違いとも言えるのでしようか。簡単に説明すると、「関わっているからには練習にある程度時間をかけるのは当たり前」という意見と「私生活を犠牲にしてまで練習は出来ない」という意見が極端に分かれてしまいがちで、大学祭本番の一ヶ月前くらいに団体が完全に分裂する一歩手前まで行きました。話し合い等を経



てなんとか持ち直したのですが...こんな事はこの団体でも多かれ少なかれ起こっている事なのでしようけど。

この他にも色々な事がありましたが、とにかく無事に大学祭が終わって今は安心してます。部員同士の仲も、大学祭が終わると同時にしっかりと回復してきました。上級生がいなく二年生が部長ということで、色々手探りで活動している団体ですが、もし興味があったら一度部室などに来てみては如何でしょうか？皆さんの楽器と部員一同が貴方をお待ちしています。



華道部の活動報告

華道部 部長 鈴木 久恵 (経営学科二年)

こんにちは、華道部です。六月にエステリアで行われたフラワーアレンジメントには、たくさんの方々にお越しいただき、大盛況で終わる事ができました。



おり、大学では活動内容があまり見えず、少しでも華道部のことを知っていただきたく思い、フラワーアレンジメントを行おうと決めました。その日に向けて、部員全員で準備をしてきました。

先輩が卒業し、何もかもが初めての中で行ったフラワーアレンジメントは不安でいっぱいでした。企画をし、生ける花の調達、なにより部員がフラワーアレンジメントを覚えること一つ一つに時間がかり、当日をむかえられることができるのか心配になりました。来てくれる方々に指導ができるように、私たちが何度も勉強を重ねました。

当日は、学生の方々や先生方、事務の方々や大勢の人に来ていただくことができ、そして日常ではあまり花に触れる機会がない方々にも楽しんでやってもらうことができました。

華道部がやっているフラワーアレンジメントなんて堅苦しいからやる気になれない、という人もいます。ですが、実際は自分が生きたいように生けて、花に触れる楽しさを知ることができて、とても感動しました。

たくさんの方々の協力があり、今回は無事に行うことができました。これからもフラワーアレンジメントを年に一回だけではなく、地域の方々にも参加していただき、定期的に行うことができればいいなと思っています。

華道部がやっているフラワーアレンジメントなんて堅苦しいからやる気になれない、という人もいます。ですが、実際は自分が生きたいように生けて、花に触れる楽しさを知ることができて、とても感動しました。

たくさんの方々の協力があり、今回は無事に行うことができました。これからもフラワーアレンジメントを年に一回だけではなく、地域の方々にも参加していただき、定期的に行うことができればいいなと思っています。

華道部がやっているフラワーアレンジメントなんて堅苦しいからやる気になれない、という人もいます。ですが、実際は自分が生きたいように生けて、花に触れる楽しさを知ることができて、とても感動しました。



# 学芸員課程調査実習

学芸員課程主任教授

菅根 幸裕

九月四日～六日まで、本学の博物館学芸員課程の調査実習が、外房夷隅地方で行われた。これは学芸員には欠かせないフィールドワークの方法を実習するものである。

本学の博物館実習は、通年週一コマ日常の講義時間で技術を習得する「学内実習」、年に四～五回担当教員が引率し博物館の展示設備を見学し、レポートを作成する「見学実習」、一週間から十日間実際に博物館で学芸員としての業務を行いその記録を作成する「館務実習」、そしてこの「調査実習」の四つで構成されている。これは、学芸員課程を設置する大学の中では極めて充実した内容といえる。多くの大学では、博物館法施行規則で定められた半期の「学内実習」と短期間の「館務実習」のみが設定しており、学芸員を多く輩出している國學院大学や明治大学等でも「調査実習」は行わ

れていない。本学の誇れるところであるといえる。

今年は、学生一七名を歴史班・考古班・民俗班に分け、各班を教員が一名ずつ引率指導し、事務局事務課から一名の支援を得て、三日間の実習が行われた。まず、歴史班七名は、大多喜町にある千葉県立中央博物館大多喜城分館で、同館が所蔵する森家文書の調査を行った。約二〇〇点の史料につき、計測・撮影・収納を行ったが、森家は大多喜藩主松平氏の弓術指南役の家柄で、他には類を見ない豊富な弓術伝書を伝えている。そのため、この調査は、同文書が千葉県指定文化財になるための基礎調査でもあり、千葉県教育委員会文書化財課の立ち会いがあった。そのためか、学生も極度に緊張しており、史料の重要性を改めて認識したようである。考古班七名は、いすみ市大原の坂水寺で、昨年に引き続き石造文化財の実測・拓本・撮影を行った。蒸し暑い中で重量のある石仏を運び、風雨に悩まされながら拓本や撮影を行うなど、

野外調査ならではの苦労が絶えなかったが、地道な作業の蓄積が、貴重なデータとなるプロセスを習得できたようである。民俗班は、ここ何年か続けて御宿町岩和田地区をフィールドとしており、今回も五名の学生が聞き取り調査を行った。この調査はまず、昔のこ

とをよく知っていないような古老を見つけてなければならぬ。実はこれが大変で、良い話者に恵まれずに実習が終了してしまう場合も少なくない。ただし、今回は何年も続けて同地を採訪しているため、話者にも恵まれ、しかも、今では貴重となった海女の磯着を学生が採集することができた。併せて磯着にまつわる海女の伝承も聞き取ることで、理想的な有形民俗文化財の調査を行うことができた。

こうした体験は、学生にとって貴



## 歴史班

経済学科 四年

小出 菜津美

私たち歴史班の実習生は、九月四日から六日までの三日間、千葉県立中央博物館大多喜城分館で、実習をさせて頂いた。

史料整理（卷子や折本の記録をとる作業）を主とし、その作業内容は大まかに分けて、ラベルの切り貼り・計測・写真撮影の三点である。

コンベックスで本紙の縦と横の長さを計って記録をとり、デジタルカメラで撮影していく。ラベルは資料に通し番号を付け、記録と一致させる作業であり、卷子や折本に直接張るラベルは、普段日常的に使っているのりではなく、セロゲンという虫が付かない化学のりを使用し、史料を痛めないよう、中性紙収納袋に収めた。

その一連の流れだが、実際に作業を行うと、とても神経のいる

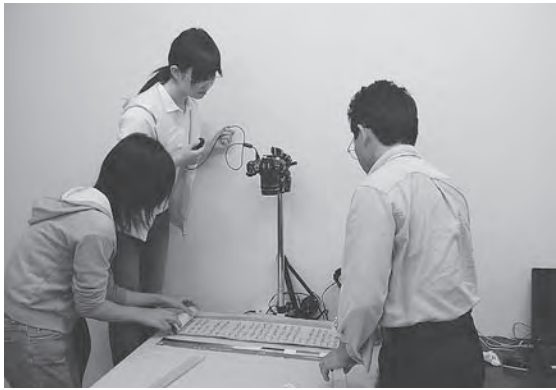
作業で、一巻一巻を丁寧に扱い、三百巻近くもある資料を三日間で整理しないとならぬので、焦りも生じた。

卷子や折本の扱いや記録のとり方等、とても興味深く勉強になったが、作業に慣れるまでに時間が掛かり、一日目は、本紙の内容まで気を配ることは出来なかった。

二日目、三日目ともなると作業全体のコツを掴み、効率は上がり、扱っている卷子や折本の内容を読むことにまで余裕が出来た。

史料は大多喜藩主森家に伝来した弓術伝書で、千葉県指定文化財に指定の再調査であるが、内容は弓やその作法、絵が入っているものや、色が塗ってあるものもあり、大変興味深く、重要な史料に触れているのだと実感し、一層気がひきました。

史料整理は、惜しくも全



## 民俗班

経済学科 四年

松川 暁登

学芸員の仕事と聞いて、何を思い浮かべるだろうか、博物館にて展示を行う事。来館者への質問に答える事。私が今回調査実習を経験して思うのは、これが館内の実務より地味かつ堅実な仕事である



## 考古班

経済学科 四年

狩野 隆裕

私が以前、調査実習に行った時は授業との関係上、民俗班として御宿町を訪れた。しかし二回目となる今回は、その制限がないことと「どうせなら違うことをやろう」と、以前の時に考古班の発表を聞き、その実習内容に興味を持ったので、前回は変えて考古班として調査実習に参加することとした。しかし、一緒に実習をするメンバーの蓋を空けてみれば考古班経験者は一人だけで、五人



のうち四人が未経験者という始末。はやくも雲行きが怪しい状態となった。

さて、今回の考古班の実習地はいすみ市大原の坂水寺で、一昨年の調査の続きからということであった。作業内容は、まず埋没している石仏を掘り出し、そして洗浄・拓本取り・写真撮影・スケッチである。今回の作業の中で、一番辛かったことは石仏の掘り出しと作業場への運搬であった。



という結果になってしまった。二日目も坂水寺内の作業。自然と作業分担のようなものが出来、私はひたすら写真撮影をしていました。

去年、今年と異なった経験をしたのであるが、この経験は、将来どんな現場で役にたつのであろうかと調査実習を経験する度に思う。しかし、経験が「役に立つ」役に立たないではなく、経験することに意義があるのかと思いがちであった。そして、何かをやる機会があった自分がそれに興味を持つたならば、これからは色々なことに挑戦していきたいと思う。



という事である。以下紹介する今回の調査実習では、自分の行いたい分野に分かれて活動したが、私はその中で、「民俗班」に所属して調査した。その内容は所謂フィールドワークと呼ばれるものである。小説やテレビなどでも紹介されているように、調査地を歩きまわり、その地に伝わる伝承や史実などを聞いていくのである。これが民俗学研究を支える根幹となるのである。

私達はチームを組んで、夷隅郡御宿町岩和田地区を採訪した。そ



の際、ただ無鉄砲に歩きまわれば良い、という訳ではない。自分が欲しい情報は何か、調査の目的は何なのか、という事を明確にしなければならぬのである。時間には限られており、自らの揚げたコンセプトを実行し、実現させるには、迅速かつ十分に考慮して行動しなければならぬのであるから、そのような意味で、私達の目的はとても明白であった。私達は、一昨年の夏の調査では成し得



なかつた「磯着」一式の入手を目標にしていた。初めからその一点に執着していたので、住民の方々に集める情報もそれに沿ったものとなった。街の中の情報であるから、住民の方々の繋がりがわかるように、引き出せるように立ち回るのが大事である。

調査をしていく中で、田邊先生がおっしゃった言葉の中に「言葉のキャッチボールをする。」というものがあ



# 19年度 父母の会予算

## (1) 一般会計予算

単位：千円

収入の部				支出の部			
科目	今年度 予算額	前年度 予算額	比較増減	科目	今年度 予算額	前年度 予算額	比較増減
会費収入	22,400	23,240	△ 840	会議費	400	600	△ 200
受取利息	7	1	6	会報・名簿発行	1,000	1,000	0
雑収入	0	0	0	地域活動費	700	1,000	△ 300
繰越金	5,664	9,831	△ 4,167	行事講演費	2,500	2,500	0
				クラブ活動助成費	5,500	5,800	△ 300
				就職活動費	4,000	3,800	200
				施設設備整備費	900	800	100
				修繕費	300	400	△ 100
				慶弔費	300	400	△ 100
				事務費	200	250	△ 50
				消耗品	100	130	△ 30
				通信費	600	1,000	△ 400
				旅費交通費	250	700	△ 450
				賃金謝礼費	100	30	70
				雑費	10	10	0
				施設充実積立金	7,000	10,000	△ 3,000
				予備費	4,211	4,651	△ 440
収入の部合計	28,071	33,072	△ 5,001	支出の部合計	28,071	33,071	△ 5,000

(注) 予算の執行上必要がある場合は、会長は理事会に諮って支出の部の経費の金額を相互に流用することができる。

## (2) 施設充実積立金会計 (定期預金)

単位：千円

前年度末 定期預金残高	本年度中増減高			本年度末 定期預金残高
	一般会計より繰越	受取利息	支出額	
26,814	7,000	4	0	33,818

# 父母の会会報

## 父母の会会長挨拶



父母の会会長 鈴木 正美

昨年引き続き父母の会会長に就任致しました。どうか宜しくお願ひ申し上げます。

日頃より父母の会活動に多くのご理解とご協力を賜り役員一同心より感謝申し上げます。また、今後とも千葉経済大学の更なる発展と父母の会のますますの充実の

為、皆様の温かいご支援心より期待致しております。

さて、先日日本経済新聞に「ニッポンの教育、迷走する親力」論評が掲載されていきました。その中で「ヘリコプター・ペアレンツ」に

大学が手を焼く。大学生になった子供を周旋を繰り返しながら世話をする。という内容のものが有り

ています。という内容のものが有り。奨学金についての問い合わせも

親、内定を得ていない就職相談も親、だそう。かつては豊富に

あった親のモデルが少子化で失われ、子育ての方向感が無くなって

しまった。親が学校の物言わぬ協

力者だったのは過去の話で今や極度に自己中心的な「モンスター

親」が猛威をふるう。最後に家庭の役割がなくなって求められる時

代、バランスのとれた「親力」を身につける場がないところに問題

の深刻さがある。との内容が有り

ました。大変考えさせられる記事

でした。それならただ「学校

の物言わぬ協力者」になれるら

うか。「傍観すること、放任する

こと」で良いのだろうか。また父

母の会の有り方についても考えさ

せられる記事でした。

ところで、千葉経済大学では、良

識と創意あふれる学生を育てるた

めには、優れた個性ある大学にし

多様で充実した教育活動を展開す

る。それにはそれを支える充実し

た施設設備が必要。」と唱えてい

ます。今年も父母の会といたして

も全面的に協力する所存です。

どうか父母の会皆様方のご理解

懇親パーティーは年々盛り上がりを見せています

平成十九年七月二十八日(土) 猛暑の中、同窓会定期総会・懇親パーティーが、千葉市内の三井ガーデンホテルにて開催されました。

開催にあたって、同窓会事務局が一番心配していることは言うまでもなく当日の出席者数、昨年度の開催は、過去最多(七十名を超えるほど)の盛大なパーティーであったため、同窓会事務局では、それを上回ることを期待して準備に取り組んでいました。

結果は、昨年度の三分の二ほどの出席率でしたが、パーティーそ

のものは昨年度以上の盛り上がりを見せていました。

今年も出席者は、「友人同士での参加」「同窓生同士が結婚し、ご夫婦揃っての参加」「お子様連れでの参加」と多岐にわたっていました。そのせいか総会・懇親パーティーはとても和やかでアットホームな雰囲気が進んでいきました。

総会では、「平成十八年度決算」「平成十九年度予算」「役員選任」などについて審議されました。

懇親パーティーでは、鑰山同窓会顧問からのご挨拶をはじめ、鈴木学部長による今後の大学運営のビジョンが述べられました。また、退職された榎谷惟光元就職室長からもご挨拶をいただきました。

会場は退職された教職員、現役である教職員の出席も多数あり、会場内はなつかしき一杯の雰囲気になりました。

在学生からも、学友会活動や大学祭における準備の進捗状況、また、同窓会より援助金の支給を受けた課外活動団体の学生からは、クラブでの活動状況などが報告されました。

パーティー開始後一時間もすると、あちらこちらのテーブルからの笑い声が絶

えませんでした。盛り上がり

がピークに達し、そろそろ中締めという段階で、昨年皆さんから大変好評をいただいたマジシャンの「JUNYA」さんが再び登場。数々のマジックショーを披露していただきました。中でも、会員の皆さんのテーブルにて、皆さんと一緒にマージックには、大変満足度をいただけたようでした。

閉会後も名残惜しいせいか、なかなか会場を後にできないグループがたぐささんありました。おそらく二次会、三次会が行なわれ、夜遅くまで語り明かされていたのではないのでしょうか。

同窓会事務局では、今後引き続き同窓生の皆さんに楽しんでいただけるような懇親パーティーを企画していきたいと考えております。

来年も、多くの同窓生の皆様とお会いできるのを楽しみにしております。皆さんお誘い合わせの上、出席いただけるようよろしくお願い申し上げます。

それでは、同窓会定期総会での議決事項について報告いたします。

- 第一号議案**
- 平成十八年度決算について
- ① 卒業記念品の贈呈
  - ② 卒業謝恩会の開催
  - ③ クラブ・大学祭等への援助
  - ④ 会員への大学新聞等の送付
- 以上が本学同窓会の主な事業内容で、これらを卒業生より三〇、〇〇〇円の終身会費をいただき運営しております。平成十八

**ご存知でしたか?**

- ◇同窓会定期総会は毎年7月の最終土曜日に開催されています。
- ◇会費は無料となっています。
- ◇ご夫婦、ご家族、お子様連れの出席を歓迎しています。

**同窓会定期総会は懇親パーティーです**

「定期総会」という言葉を聞くと堅苦しいイメージがありますが、同窓会事務局から、同窓会における1年間の会計報告・活動報告を少し聞くだけです。

あとは、おいしい料理を食べながら、同窓生と本学教職員、在学生が語り合う「懇親パーティー」が中心となります。

在学生からは、学友会執行部、大学祭実行委員会、各課外活動団体などの学生が母校の様子を皆さんに報告しに来ています。

# H19 同窓会 定期総会報告



第二号議案

平成十九年度予算について

前述の①④の事業内容を中心

に例年どおりの運営を行っていく

予定です。詳細な予算案につきま

しては、異議無く了承されました。



第三号議案

役員選任について

今年三月に卒業した第十六期生

から五名の新役員を迎え、役員は

総勢で七十五名となりました。ま

た、新役員より岩井 朝宏さん

を副会長として推薦し、賛否をは

かったところ異議なく承認されま

した。

第四号議案

その他

平成十九年度大学校務分掌に

て同窓会顧問に鑰山教授が就任し

ました。またあわせて、卒業生

大学の現状を長期にわたって把握

しており、長年に渡って、同窓会

のご指導・ご鞭撻をいただいでい

る桃崎教授に引き続き同窓会顧問

を委嘱いただくことが決定されま

した。



守屋 洋氏による

図書館講演会

毎年実施しています図書館講演会

今年度は中国文学者の守屋洋氏をお招きし『中国古典に学ぶ』



「論語」と「孫子」と題して講演していただきました。市民の方を含め約八十名の参加者がありました。

【お勤めの本】 藤沢周平「蝉しぐれ」 司馬遼太郎「坂の上の雲」 吉村 昭「大木宮が震えた日」

平成19年度 千葉経済大学 就職情報交換会

キャリアセンター室長 藤本 重樹



千葉県に本社を置く企業を中心に招いて千葉経済大学就職情報交換会を開催し、企業と信頼関係の継続、学生と就職に関する話題を始めとして様々な意見交換を行いました。

なか、より確かな産学連携の絆を確認した機会となりました。今年度情報交換会開催十六年目を迎えて、参加頂いた企業は金融・証券、卸売・小売、建設、製造、サービスなどから七十六社、八十八名の皆様は次年度の採用業務が開始する多忙な時期にも係らず出席頂きました。

千葉経済学園の佐久間理事長、千葉経済大学の小滝学長、鈴木学部長と教授、准教授・講師・事務職員、父母の会の会長・副会長にも出席頂き、本学の教育方針とインターンシップに対する理解と協力を求める説明がありました。



活動は、好景気と団塊の世代の定年退職による社員数不足であらゆる産業の企業が新卒学生の採用を積極的に進めており、大手金融機関が全国で一、〇〇〇人以上の採用を行ったこと、大手有名企業も積極採用を行い学生の関心が有名企業のブランド名に向いたことで中小企業への集まりが低く新卒採用活動に苦戦しているとの話を多数頂きました。

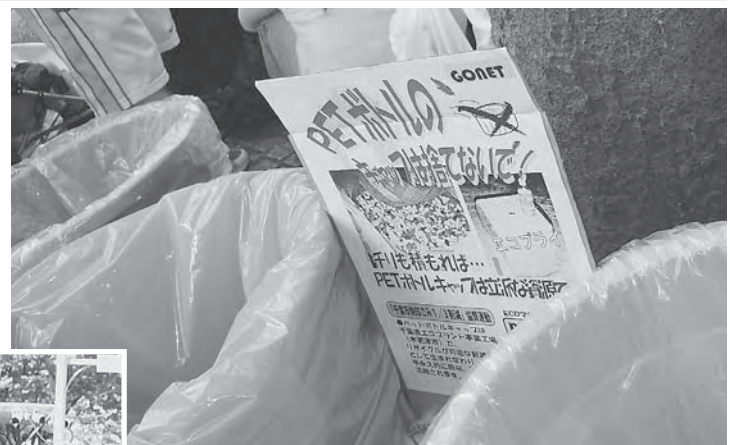
企業は、好景気と団塊の世代の定年退職による社員数不足であらゆる産業の企業が新卒学生の採用を積極的に進めており、大手金融機関が全国で一、〇〇〇人以上の採用を行ったこと、大手有名企業も積極採用を行い学生の関心が有名企業のブランド名に向いたことで中小企業への集まりが低く新卒採用活動に苦戦しているとの話を多数頂きました。

ボランティア活動を行って

学生会執行部 飯田 竜樹

私達は、学内でもマナー向上キャンペーンという活動を行っています。今回のこのボランティア活動が、これからのマナー向上キャンペーンへと繋げていけるのではないかと考えています。

ボランティアの内容としては、親子三代夏祭りを行っている会場に十三ヶ所のゴミ集積所があり、千葉市の職員・ボランティアの人達をゴミ集積所に配置、ゴミを捨てにくる観客に対して呼びかけを行いました。



と職員の方に教えて頂きました。また、割り箸回収も同時に行いました。私達の大学でも、大学祭時に割り箸回収を行っていたので、今回の親子三代夏祭りの際には回収の詳しいやり方を聞いて、大変参考にすることができました。





